

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性										
事業名	防犯推進事業									
事業担当	所属	市民総務部 市民課				所属長	横山 尚子			
会計情報	事業コード	560101	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	会計	01 一般会計 決算付属資料 116 頁
施策体系	施策コード	040301	施策名	防犯対策を推進する						
計画期間	開始年度	平成13年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名					
根拠法令等	福知山市防犯推進に関する条例、福知山市暴力団排除条例、福知山市安心・安全まちづくり協定									
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国庫補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	「福知山市防犯推進に関する条例」の趣旨に基づき、市民及び事業者の防犯意識の高揚と自主的な防犯活動の推進を図り、安全で住みよい地域社会を実現するため、犯罪や事故のない安心・安全なまちづくりの推進								
対象者	市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 負担金、交付金 )								
委託先・実施主体等	福知山防犯協会、福知山防犯推進委員協議会、福知山市生活安全推進協議会、福知山市暴力団放逐推進協議会								
事業概要 (簡潔書き)	犯罪の多様化、低年齢化、罪意識の希薄化による刑法犯罪の増加に対応すべく、防犯活動の支援を行う。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	旅費	8	市町村安心・安全まちづくり(防犯・交通安全)担当課(室)長会議、みんなの力で暴力・違法銃器追放京都府民大会						
	需用費	35	公共空間防犯カメラ電気料、HDMI L字型アダプタ、誘導灯						
	役務費	1	郵送料						
	使用料及び賃借料	12	防犯カメラ機器設置共架料						
負担金補助及び交付金	791	福知山防犯協会負担金、福知山防犯推進委員協議会交付金、福知山市暴力団放逐推進協議会交付金、福知山市生活安全推進協議会交付金							

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	859	854	794	952				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	859	854	794	952					
予算財源内訳	① 一般財源	859	854	794	952				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	2	0	0				
	② 配当予算	859	856	0	0				
	③ 執行額	832	845	0	0				
	④ 執行率	96.9%	98.7%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.24/0	0.75 / 0.00	0.75 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,920	6,000	6,000	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,752	6,845	6,000						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	土地貸付収入(市民課)	種類	財産貸付収入	実績金額	1	決算付属資料	32	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	刑法犯認知件数	件	459	354	389 / 389	/	445		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	防犯推進モデル地区数	自治会	52	52	52 / 52	/	300		
	単位あたりコスト		17.50	16.02	16.26				
	単位あたりコスト		/	/	/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	安全で住みよい地域社会の実現のために推進される防犯活動に対する支援は必要である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	市民及び事業所の防犯意識の高揚と自主的な防犯活動の推進が図れる。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	安全で住みよい地域社会を実現させるため、防犯活動の推進に有効である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	安全で住みよい地域社会を実現するために、防犯活動に取り組む団体に対する支援を行うことができた。		
これまでの課題及び今後の方向性	安全で住みよい地域社会を実現するために、防犯を推進する支援を継続して行う。		

VI 他部署評価

事後事業評価			
事中事業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	工夫により効果的な事業運営を図る。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	---

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート(事中)

(単位:千円)

I 事業属性												
事業名	安心・安全まちづくり推進事業(子ども政策室)											
事業担当	所属	福祉保健部子ども政策室				所属長	山本 美幸					
会計情報	事業コード	120181	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 児童福祉施設費	会計	01 一般会計	決算付属資料	頁
施策体系	施策コード	040301	施策名	防犯対策を推進する								
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	未定	関連計画名							
根拠法令等												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	安心・安全まちづくり推進事業(学校給食センター)、安心・安全まちづくり推進事業(都市・交通課)、安心・安全まちづくり推進事業(市民課)											

II 事業基礎情報			
事業目的 (あるべき姿)	平成29年2月21日に福知山警察署と締結した「福知山市安心・安全まちづくり協定」に基づき、誰もが安心・安全そして住みやすさを実感できるまちづくりの実現に向けた市全体の取組として、防犯の観点からだけでなく交通安全対策の観点も併せて事業を組み立てた「安心・安全まちづくり推進事業」を関係課が連携して実施する。		
対象者	市民	対象者数	77,321
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
委託先・実施主体等(見込含む)	有限会社伊藤モータース		
事業概要 (箇条書き)	見守り機能の強化を図り、防犯に寄与する取組の一つとして、保育園通園バス5台にドライブレコーダーを設置する。また、有事の際は警察の捜査に協力する。 【三和保育園 1台、下夜久野保育園 2台、げん鬼保育園 1台、金谷保育園 1台】		
主な支出に係る 業務内容と経費 (予算)	支出に係る主な費目	支出予算額	主な業務内容
	備品購入費	250	保育園通園バス車両ドライブレコーダー購入費

III 予算執行状況					
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	/	/	250	1,600
	② 補正予算			0	0
	③ 繰越予算			0	0
	前年度繰越				
小計(①~③)			250	1,600	
予算財源内訳	① 一般財源			125	1,600
	② 国支出金			0	0
	③ 府支出金			125	
	④ 地方債			0	0
	⑤ その他特財			0	0

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2(中間実績)	最終目標
	ドライブレコーダーの設置	台	/	/	/	/ 5	5
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	ドライブレコーダー設置車による通園	日	/	/	/	/ 80	80
	単位あたりコスト						
	単位あたりコスト						

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	福知山警察署と締結した「福知山市安心・安全まちづくり協定」に基づき、誰もが安心・安全そして住みやすさを実感できるまちづくりの実現に向け、定期的に一定の経路を運行する用途の公用車にドライブレコーダーを設置することにより、見守り機能の強化及び防犯に寄与することができた。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	定期的に一定の経路を運行する用途の公用車にドライブレコーダーを設置することにより、設置コストのみで安心・安全なまちづくりの実現に向けた取組を強化することができる。庁内3課でとりまとめて発注することで、コストダウンや事務効率に効果があった。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	令和3年度においても継続して運行を予定している、定期的に一定の経路を走行する用途の公用車に対してドライブレコーダーを設置することとしており、目標は適切である。また、活動実績については、運行日数を設定しており、安定的に運行することにより、安心・安全なまちづくりに寄与することができた。

当年度開始後、上半期での取組状況	<p>安心・安全まちづくり推進事業として、都市・交通課(市バス)、子ども政策室(保育園バス)、学校給食センター(給食配送車)にドライブレコーダーを設置するものであり、それぞれの所管課ごとに予算措置されているが、購入単価の抑制を図ることを目的とし、都市・交通課において一括して購入に係る事務を進めている。</p> <p>指名競争入札を実施のうえ、9月25日には契約を締結し、納入期限の11月30日に向けて現在設置に取り組んでいる。</p>
------------------	--

当年度開始後、上半期が経過して生じた新たな課題等	<p>交通安全対策・防犯対策の観点から、ドライブレコーダー設置を広く周知するための広報が必要。</p>
--------------------------	---

下半期及び次年度への改革・改善案	<p>ドライブレコーダー搭載車を見守り車両と位置付け、安心・安全なまちづくりにつなげる。</p> <p>所管するドライブレコーダーが未設置の公用車への設置を進める。</p> <p>併せて、幼稚園・保育園への防犯対策として、カメラ設置を進める。</p>
------------------	---

## VI 他部署評価

事中事業評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>R02当初予算ながら10月時点で未設置。早期の事業完了に向けて進められたい。</li> <li>成果実績はドライブレコーダー設置台数ではなく、防犯や交通安全に資する指標を検討されたい。</li> <li>ドライブレコーダーが未設置の公用車について、設置計画を立てて計画的な設置が必要と考える。</li> <li>警察と密な情報共有を図り、防犯についても市として情報をもって主体的な取り組みができるようにすることが大切と考える。</li> </ul>
--------	---

## VII 評価踏まえた見直し内容

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し  <input type="checkbox"/> 統合/組換  <input type="checkbox"/> 廃止/休止  <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>通園バスにドライブレコーダーを設置し事故対策を整えることができた。</p> <p>今後も防犯・防災や交通マナーの向上に向け、現状のとおり実施する。</p>

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	---

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート(R2新規事業)

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	07 安心安全まちづくり推進事業(市民課)											
事業担当	所属	05030000 市民総務部 市民課			所属長	横山 尚子						
会計情報	事業コード	560107	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	会計	01 一般会計	決算付属資料	頁
施策体系	施策コード	040301		施策名	防犯対策を推進する							
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名							
根拠法令等	福知山市安心・安全まちづくり協定(平成29年2月21日)											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	安心安全まちづくり推進事業(関係課)											

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	平成29年2月21日に締結した「福知山市安心・安全まちづくり協定」に基づき、誰もが安心・安全そして住みやすさを実感できるまちづくりの実現に向けた市全体の取り組みとして、防犯の観点からだけではなく交通安全対策の観点も併せて事業を組み立てた「安心・安全まちづくり推進事業」を関係課が連携して実施する。 その一環として、市内の公共空間への防犯カメラの設置を行う。			
対象者	市民	対象者数	77,122	単位あたりコスト
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )			
委託先・実施主体等				
事業概要 (箇条書き)	防犯上必要な箇所、なおかつ小中学校児童・生徒の通学路や園児の移動経路の点検結果等も反映させた設置箇所の選定を行い、優先度が高い6箇所(7台)に防犯カメラを設置する。 (設置箇所: 福知山城周辺(2台)、駅南町、北本町二区、野家、土師前田、土師新町東)			
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容	
	需用費	0	電気代月使用量	
	役務費	0	電話料	
	使用料及び賃借料	0	防犯カメラ設置電柱共架料	
	工事請負費	0	防犯カメラ設置工事	

## III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	/	/	4,110	0
	② 補正予算			0	0
	③ 繰越予算			0	0
	前年度繰越			0	0
	次年度繰越			0	0
小計(①~③)			4,110	0	
予算財源内訳	① 一般財源	/	/	2,055	0
	② 国支出金			0	0
	③ 府支出金			2,055	0
	④ 地方債			0	0
	⑤ その他特財			0	0

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	設置台数	台	0	0	/	/ 7	7
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	稼働日数	日	0	0	/ 0	/	
	単位あたりコスト		0.00	0.00			
	捜査提供件数	件	0	/	/	/	
単位あたりコスト		0.00	0.00				

V 事業担当部署評価			
項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	福知山警察署と締結した「福知山市安心・安全まちづくり協定」に基づき、誰もが安心・安全そして住みやすさを実感できるまちづくりの実現に向け、防犯上必要な箇所で、なお且つ小中学校児童・生徒の通学路や園児の移動経路の点検結果等も反映させた優先度が高い箇所に設置することにより、見守り機能の強化及び防犯に寄与することができる。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	防犯上必要な箇所で、なお且つ小中学校児童・生徒の通学路や園児の移動経路の点検結果等も反映させた優先度が高い箇所に設置することにより、設置費のほか共架料電気代の維持費のコストのみで安心・安全なまちづくりの実現に向けた取組を強化することができる。また、設置箇所を広報しているため、市民及び事業所の防犯意識の高揚が図れる。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>・先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	防犯上必要な箇所で、なお且つ小中学校児童・生徒の通学路や園児の移動経路の点検結果等も反映させた優先度が高い箇所を選定して設置することとしているため目標は適切である。また、活動実績については、24時間稼働し映像の記録が可能となっており、警察から犯罪等により捜査上必要とされた折には提供を行うことができ、安心・安全なまちづくりに寄与することができる。
当年度開始後、上半期での取組状況	※9月中の見込みも含めて今年度上半期での実績を記載してください。 設置予定場所の確認、設置についての内部調整、市内業者からの参考見積書徴取、設計書作成中		
当年度開始後、上半期が経過して生じた新たな課題等	※目的(あるべき姿)の達成に向けて、事業開始時点から想定されている課題も含めて記載してください。 契約担当課より設計書の項目および単価等の様式ほか設計内容について、技師でなければ設計は不可能に近い指摘があり、事業課技師に依頼することとなった。		
これまでの課題及び今後の方向性	安全で住みよい地域社会を実現するために、市内の公共空間で防犯上有効かつ必要である箇所を警察が選定し、絞込みされた6箇所に防犯カメラを7台設置する。【定性的評価】		
VI 他部署評価			
事中事業評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月時点で未発注、当初予算での目玉事業であったが設置に時間がかかっている。</li> <li>・警察、市だけでなく市民も巻き込んだ防犯意識の高揚を図る他事業の取組も併せて進めていただきたい。物の設置以上の活動(アウトプット)が必要である。</li> <li>・警察自身でも設置していただくべきもの考える。</li> <li>・犯罪摘発の実績も挙げていることを強調すべきと考える。</li> <li>・防犯カメラの設置計画など事業の全体像をまとめる必要があると感じる。</li> <li>・成果実績欄は、「録画記録の提供回数」など事業目的である防犯や交通安全対策に資する指標を検討されたい。</li> <li>・警察と十分情報連携し、共通認識の中で進めていただきたい。</li> <li>・今後は民間設置分も含めて市の全体像を把握のうえ設置箇所を選定すべきである。</li> <li>・公開事業検証の指摘に基づく整理がされていない。事業目的を整理し、市が実施する意義や効果を啓発やアピールなどで最大限発揮すべきである。</li> </ul>		
VII 評価をふまえた次年度事業方針			
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し  <input type="checkbox"/> 統合/組換  <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止  <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後については、引き続き福知山警察署と防犯カメラの効果の検証を行い、検証の結果を踏まえ、検討していく。</li> <li>・犯罪発生時の抑止効果を発揮するには、防犯カメラが稼働していることを広く周知する必要があるため、本市の公共空間に防犯カメラが設置され稼働していることを、改めて、本市の広報誌「広報ふくちやま」やホームページ等、更に、福知山警察署を通じるなど機会を捉えて広報に努める。</li> </ul>	
VIII 予算反映結果			
予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 他事業を統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 (統合事業名: )	<input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )



# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート(事中)

(単位:千円)

## I 事業属性

事業名	安心・安全まちづくり推進事業(都市・交通課)					
事業担当	所属	建設交通部 都市・交通課			所属長	清水 俊行
会計情報	事業コード	120181	款	02 総務費	項	01 総務管理費
			目	10 交通対策費	会計	01 一般会計
施策体系	施策コード	040301	施策名	防犯対策を推進する		
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	
根拠法令等						
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
関連事業	安心・安全まちづくり推進事業(学校給食センター)、安心・安全まちづくり推進事業(子ども政策室)、安心・安全まちづくり推進事業(市民課)					

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	平成29年2月21日に福知山警察署と締結した「福知山市安心・安全まちづくり協定」に基づき、誰もが安心・安全そして住みやすさを実感できるまちづくりの実現に向けた市全体の取組として、防犯の観点からだけでなく交通安全対策の観点も併せて事業を組み立てた「安心・安全まちづくり推進事業」を関係課が連携して実施する。		
対象者	市民	対象者数	77,321
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
委託先・実施主体等(見込含む)	有限会社伊藤モータース		
事業概要 (箇条書き)	見守り機能の強化を図り、防犯に寄与する取組の一つとして、市バス7台にドライブレコーダーを設置する。また、有事の際は警察の捜査に協力する。 【三和 2台、夜久野 3台、大江 2台】		
主な支出に係る 業務内容と経費 (予算)	支出に係る主な費目	支出予算額	主な業務内容
	備品購入費	350	市バス車両ドライブレコーダー購入費(フロント1カメラ)

## III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)
予算情報	① 当初予算	/	350	0
	② 補正予算		0	0
	③ 繰越予算		0	0
	前年度繰越		0	0
	次年度繰越		0	0
小計(①~③)			350	0
予算財源内訳	① 一般財源	/	175	0
	② 国支出金		0	0
	③ 府支出金		175	0
	④ 地方債		0	0
	⑤ その他特財		0	0

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2(中間実績)	最終目標
	ドライブレコーダー設置車による運行	日	/	/	/	/	160 / 121
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	ドライブレコーダーの設置	台	/	/	/	7 / 7	7
	単位あたりコスト						
	情報共有会議の開催	回	/	/	/	1 / 2	2
	単位あたりコスト						

V 事業担当部署評価			
項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	福知山警察署と締結した「福知山市安心・安全まちづくり協定」に基づき、誰もが安心・安全そして住みやすさを実感できるまちづくりの実現に向け、定期的に一定の経路を運行する用途の公用車にドライブレコーダーを設置することにより、見守り機能の強化及び防犯に寄与することができる。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	定期的に一定の経路を運行する用途の公用車にドライブレコーダーを設置することにより、設置コストのみで安心・安全なまちづくりの実現に向けた取組を強化することができる。また、それぞれの所管課ごとに予算措置されているが、都市・交通課において一括して購入に係る事務を行い、購入単価の抑制及び事務効率化を図った。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>・先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	令和3年度においても継続して運行を予定している、定期的に一定の経路を走行する用途の公用車に対してドライブレコーダーを設置することとしており、目標は適切である。また、活動実績については、運行日数を設定しており、安定的に運行することにより、安心・安全なまちづくりに寄与することができる。
当年度開始後、上半期での取組状況	安心・安全まちづくり推進事業として、都市・交通課(市バス)、子ども政策室(保育園バス)、学校給食センター(給食配送車)にドライブレコーダーを設置するものであり、それぞれの所管課ごとに予算措置されているが、購入単価の抑制を図ることを目的とし、都市・交通課において一括して購入指名競争入札を実施のうえ、9月25日には契約を締結、10月23日に全車両への設置が完了し、見守り機能を持つ車両として運行を開始している。		
当年度開始後、上半期が経過して生じた新たな課題等	交通安全対策・防犯対策の観点から、ドライブレコーダー設置を広く周知するための広報が必要。		
下半期及び次年度への改革・改善案	ドライブレコーダー搭載車を見守り車両と位置付け、安心・安全なまちづくりにつなげる。		
VI 他部署評価			
事中事業評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R02当初予算ながら10月時点で未設置。早期の事業完了に向けて進められたい。</li> <li>・成果実績はドライブレコーダー設置台数ではなく、防犯や交通安全に資する指標を検討されたい。</li> <li>・ドライブレコーダーが未設置の公用車について、設置計画を立てて計画的な設置が必要と考える。</li> <li>・警察と密な情報共有を図り、防犯についても市として情報をもって主体的な取り組みができるようにすることが大切と考える。</li> </ul>		
VIII 予算反映結果			
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容	
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し  <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止  <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	市バス車両へのドライブレコーダー設置が完了したことから、安心・安全まちづくり推進事業(都市・交通課)は令和2年度で終了するが、引き続き、主管課である市民課及び警察と情報共有を行い、見守り機能を有効に活用できる体制を構築する。	
予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合    (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合    (統合先事業名: )		



# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート(事中)

(単位:千円)

## I 事業属性

事業名	安心・安全まちづくり推進事業(学校給食センター)											
事業担当	所属	教育委員会 学校給食センター			所属長	村瀬 勝子						
会計情報	事業コード	620557	款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 学校給食費	会計	01 一般会計	決算付属資料	頁
施策体系	施策コード	040301	施策名	防犯対策を推進する								
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名							
根拠法令等												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	安心・安全まちづくり推進事業(都市・交通課)、安心・安全まちづくり推進事業(子ども政策室)、安心・安全まちづくり推進事業(市民課)											

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	平成29年2月21日に福知山警察署と締結した「福知山市安心・安全まちづくり協定」に基づき、誰もが安心・安全そして住みやすさを実感できるまちづくりの実現に向けた市全体の取組として、防犯の観点からだけでなく交通安全対策の観点も併せて事業を組み立てた「安心・安全まちづくり推進事業」を関係課が連携して実施する。											
対象者	市民	対象者数	77,321	単位あたりコスト								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等(見込含む)	有限会社伊藤モータース											
事業概要 (箇条書き)	見守り機能の強化を図り、防犯に寄与する取組の一つとして、学校給食配送車10台にドライブレコーダーを設置する。また、有事の際は警察の捜査に協力する。											
主な支出に係る 業務内容と経費 (予算)	支出に係る主な費目	支出予算額	主な業務内容									
	備品購入費	500	公用車ドライブレコーダー購入(前後2カメラ)									

## III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)
予算情報	① 当初予算	/	500	0
	② 補正予算		0	0
	③ 繰越予算		0	0
	前年度繰越		0	0
	次年度繰越		0	0
小計(①~③)			500	0
予算財源内訳	① 一般財源		250	0
	② 国支出金		0	0
	③ 府支出金		250	0
	④ 地方債		0	0
	⑤ その他特財		0	0

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2(中間実績)	最終目標
	ドライブレコーダーの設置	台	/	/	/	0 / 10	10
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	ドライブレコーダー設置車による配送	日	/	/	/	0 / 64	64
	単位あたりコスト						
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	福知山警察署と締結した「福知山市安心・安全まちづくり協定」に基づき、誰もが安心・安全そして住みやすさを実感できるまちづくりの実現に向け、定期的に一定の経路を運行する用途の公用車にドライブレコーダーを設置することにより、見守り機能の強化及び防犯に寄与することができる。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	定期的に一定の経路を運行する用途の公用車にドライブレコーダーを設置することにより、設置コストのみで安心・安全なまちづくりの実現に向けた取組を強化することができる。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	令和3年度においても継続して運行を予定している、定期的に一定の経路を走行する用途の公用車に対してドライブレコーダーを設置することとしており、目標は適切である。また、活動実績については、運行日数を設定しており、安定的に運行することにより、安心・安全なまちづくりに寄与することができる。

当年度開始後、上半期での取組状況	安心・安全まちづくり推進事業として、都市・交通課(市バス)、子ども政策室(保育園バス)、学校給食センター(給食配送車)にドライブレコーダーを設置するものであり、それぞれの所管課ごとに予算措置されているが、購入単価の抑制を図ることを目的とし、都市・交通課において一括して購入に係る事務を進めている。 指名競争入札を実施のうえ、9月25日には契約を締結し、納入期限の11月30日に向けて現在設置に取り組んでいる。
------------------	---

当年度開始後、上半期が経過して生じた新たな課題等	交通安全対策・防犯対策の観点から、ドライブレコーダー設置を広く周知するための広報が必要。
--------------------------	--

下半期及び次年度への改革・改善案	ドライブレコーダー搭載車を見守り車両と位置付け、安心・安全なまちづくりにつなげる。 学校給食センターは施設に防犯カメラ(10台)設置している。 給食配送車10台にドライブレコーダーを設置完了した。
------------------	--

## VI 他部署評価

事中事業評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>R02当初予算ながら10月時点で未設置。早期の事業完了に向けて進められたい。</li> <li>成果実績はドライブレコーダー設置台数ではなく、防犯や交通安全に資する指標を検討されたい。</li> <li>ドライブレコーダーが未設置の公用車について、設置計画を立てて計画的な設置が必要と考える。</li> <li>警察と密な情報共有を図り、防犯についても市として情報をもって主体的な取り組みができるようにすることが大切と考える。</li> </ul>
--------	---

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	配送車のドライブレコーダーを設置し、事故対策を整えることができた。今後も防犯や交通マナーの向上に努める。またドライブレコーダー搭載車として犯罪の抑止につなげ、子どもの見守りに協力する。

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	---